

「地方版総合戦略」をご存知ですか？

国は「地方創生」のスローガンの下、「まち・ひと・しごと創生」の具体策として、全国の1700を超える都道府県、市町村に今年度中に「地方版総合戦略」の策定を求めています。国から大きな枠組み(特に人口増加)が示され、その具体の政策を5年以内に達成する数値目標と共に示すことが求められています。この戦略を提出しないと自治体は国の支援を受けられなくなります。

その柱は次の4点です。

1. 地方における安定した雇用創出
2. 地方への新しいひとの流れの構築
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

「議論して 行動して 結果を問う」を標榜するわが商工会議所では、会員満足度調査でも明らかな会員さんの期待が高い「まちづくり」と「行政への提言」の実践として、会議所版を策定することといたしました。通常ですと、行政が作る審議会のような会議体に商工会議所も参加し意見を述べるという形で進められますが、今回はより積極的に関わるために、会議所ならではのバージョンを作り、それを行政に提案し、行政が作るものの中に組み込んでもらうことを狙っています。

当所の中に今期から設けた「タスクフォース」という枠組みを活用し、「会議所版『地方版総合戦略』タスクフォース」を立ち上げ、各部会から総勢12名の会員さんの活発な議論と各部会、特別委員会からも意見収集によって、地域の経済団体としての知見と視野で地域自らが取り組める事業を、当所の事業計画で謳い、取り組んでいる課題を中心に、今回は小田原市に関わるものを取りまとめていただきました。先月27日に小田原市長宛てに提出してまいりました。小田原市が策定中の地方版総合戦略に本編のすべてが組み込まれることを期待しています。商工会議所として独自にこの戦略を策定することは全国的にも例を見ないと言われていています。当所のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

<http://www.odawara-cci.or.jp/information/chihoubansougousenryaku.html>

今後も地域の総合経済団体として、会員企業の商売繁盛のため、地域の持続可能な経済の循環を創るべく、行政と手を携えつつ積極的に動いてまいります。

追申

箱根の状況と対策については次号でまたお話しいたします。

会 頭 鈴木悌介

国は「地方創生」のスローガンの下、「まち・ひと・しごと創生」の具体策として、全国の1700を超える都道府県、市町村に今年度中に「地方版総合戦略」の策定を求めています。国から大きな枠組み（特に人口増加）が示され、その具体の政策を5年以内に達成する数値目標と共に示すことが求められています。この戦略を提出しないと自治体は国の支援を受けられなくなります。

その柱は次の4点です。

1. 地方における安定した雇用創出
2. 地方への新しいひとの流れの構築
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

「議論して 行動して 結果を問う」を標榜するわが商工会議所では、会員満足度調査でも明らかな会員さんの期待が高い「まちづくり」と「行政への提言」の実践として、会議所版を策定することといたしました。通常ですと、行政が作る審議会のような会議体に商工会議所も参加し意見を述べるという形で進められますが、今回はより積極的に関わるために、会議所ならではのバージョンを作り、それを行政に提案し、行政が作るものの中に組み込んでもらうことを狙っています。

当所の中に今期から設けた「タスクフォース」という枠組みを活用し、「会議所版『地方版総合戦略』タスクフォース」を立ち上げ、各部会から総勢12名の会員さんの活発な議論と各部会、特別委員会からも意見収集によって、地域の経済団体としての知見と視野で地域自らが取り組める事業を、当所の事業計画で謳い、取り組んでいる課題を中心に、今回は小田原市に関わるものを取りまとめていただきました。先月27日に小田原市長宛てに提出してまいりました。小田原市が策定中の地方版総合戦略に本編のすべてが組み込まれるこ

とを期待しています。商工会議所として独自にこの戦略を策定することは全国的にも例を見ないと言われていています。当所のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

今後も地域の総合経済団体として、会員企業の商売繁盛のため、地域の持続可能な経済の循環を創るべく、行政と手を携えつつ積極的に動いてまいります。

追申

箱根の状況と対策については次号でまたお話しいたします。